

鳥取赤十字病院初期臨床研修医『社会人としての心がまえ』

医師である前に一人の社会人として信頼の得られる人間性を身に付けましょう。

<身だしなみ>

- ・第一印象も大切です。初期臨床研修医らしく、さわやかに姿勢よく。
- ・常に清潔で、他人に不快感を与えないような身だしなみに心がけましょう。(感染防御の面でももちろん大切です)

<あいさつ>

- ・元気よく、自ら率先して行いましょう。笑顔も忘れずに。
- ・職員とも積極的にコミュニケーションをとりましょう。普段のコミュニケーションの良さがイザというときに生かされます。チーム医療の視点は大切です。将来、チーム医療のリーダーを担うのは医師です。

<学ぶ姿勢>

- ・指導医・上級医はもちろん患者・家族、スタッフから常に謙虚に学ぶ姿勢を持ちましょう。
- ・疑問は放置せず、自己学習あるいは指導医に相談し解決しましょう。
- ・何事も経験です。何事にも興味関心を持って学びましょう。病院内あちらこちらに顔を出し、いろいろなことを学びましょう。
- ・将来の希望診療科に関係なく様々な経験を積んでプライマリケアを学びましょう。
- ・学会・研究会・研修会には積極的に参加し、発言・発表するようにしましょう。

<職員として>

- ・医師として患者、家族、病院スタッフから信頼を得られる真摯な態度を心がけましょう。相手には、言葉だけでなく態度でも誠意は伝わります。
- ・時間は守りましょう。遅刻は厳禁。その場を離れるときは、所在を明らかにしましょう。報告・連絡・相談も忘れずに。
- ・提出期限内の各種届出の提出等、病院内のルールを守りましょう。(各種届出用紙は、指導医に相談の上、診療部長の捺印を受ける)